

# 鳥取縣公報

告 諭

## ◆鳥取縣告諭第一號

畏くも昨年十二月八日宣戦の大詔を拜しまして以來茲に五ヶ月大御稜威の下皇軍將兵諸氏の勇奮敢闘によりまして振古未曾有の大戦果を收め戦局は遠く濠洲本土、印度洋方面に及び刻々有利に進展せるのみならず占據地域に放ける治安の工作、軍政の施行等着々として實現せられつゝありますことは、誠に快心の極みでありまして、昨の敵堅陣は今や我金城鐵壁の護りと化し加ふるに彼の豊富なる資源の獲得と相俟つて彌々本格的建設戦への前進に方強い巨歩を印するに至りましたことは是應て來るべき長期の對戦遂行に輝しき捷利を齎らすべく約束せられたものとして寔に慶賀の至りに堪へない所であります

然しながら戦は將にこれからであります 國民たるもの益々一億一心鐵石必勝の信念を堅持し總力を擧げて最後まで戦ひ抜かなくなくてはならないのであります 況んや肇國の大理想に基く崇高な

昭和十七年四月八日  
號 外

水曜日

本書ノ水キサハ國定規格A5判

る道義的世界新秩序建設が最終の目標である以上前途は眞に遠遠であると申さなければなりません

従つてこの皇國の興隆を賭する重大なる大東亞戰時下に於て行はるべき四月三十日の衆議院議員總選舉は吾々國民の總力と決意を世界に顯揚する絶好なる機會であり試金石でありますが故に最眞誠にして且つ純潔なる態度を以て臨まなくてはならないことは申すまでもないことと存じます

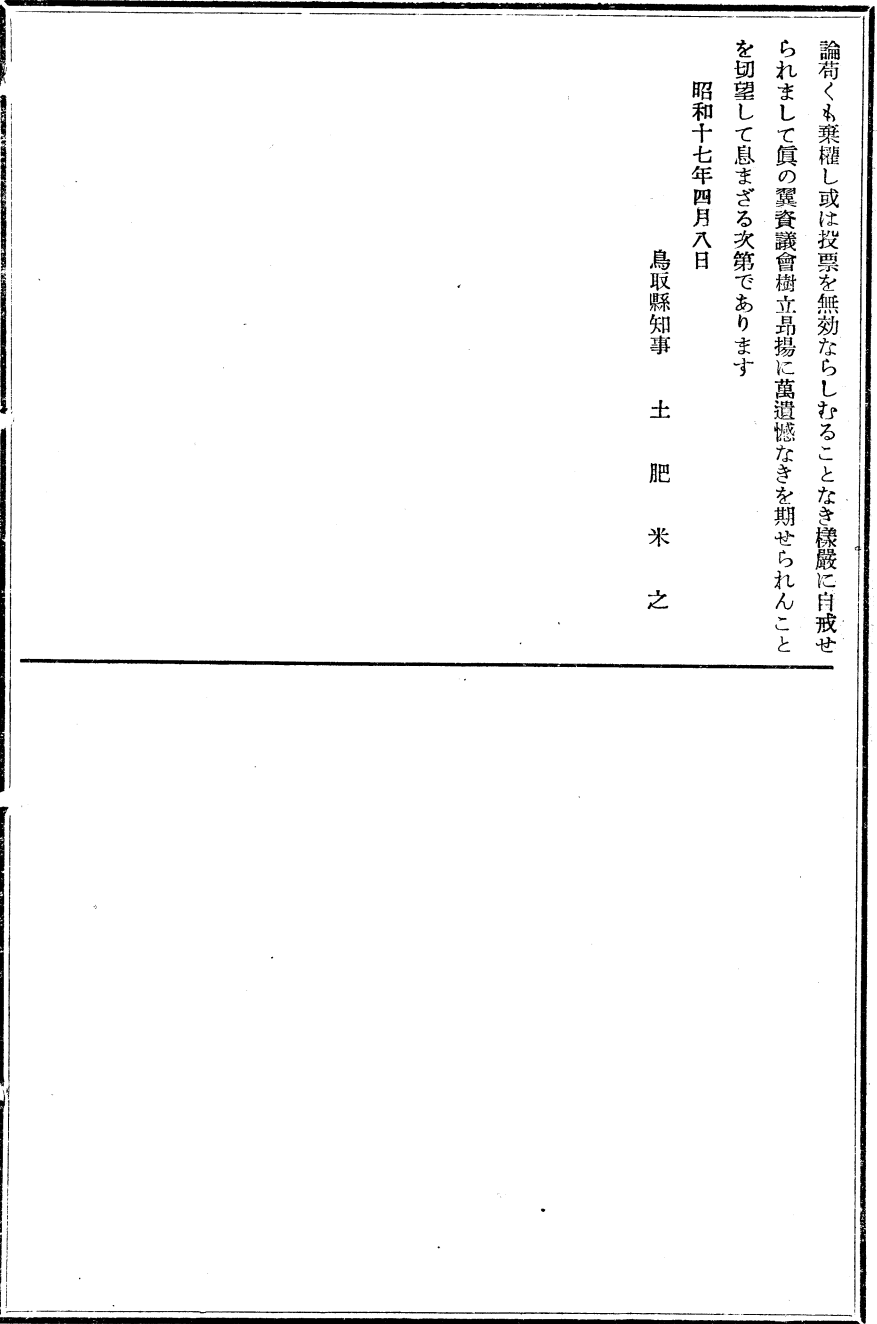
此の意味に於きまして今次の總選舉に極めて重大なる意義が存するのであります眞剣であり強力である翼賛議會體制の確立を期すること固より當然の歸結であり覺悟の存する所と信ずるのであります

縣民各位に於かれましては、思を此に輸されまして前線將兵の心を以て心とし學國一致以て國民の總意を神聖なる議會の上に顯現せしむべき覺悟を新たにせられ而も大局高所に立ち親ら其の信ぜらるる最適有爲の候補者を慎重銓衡せられ公正明朗なる選挙を通じて大政翼賛至誠奉公の實を擧げ法令に背反することなきは勿

論荷くも棄權し或は投票を無効ならしむることなき様嚴に自戒せ  
られまして眞の翼資議會樹立昂揚に萬遺憾なきを期せられんこと  
を切望して息まざる次第であります

昭和十七年四月八日

鳥取縣知事 土 肥 米 之



昭和十七年四月八日印刷  
昭和十七年四月八日發行

發行所 鳥取縣 鳥取市東町 鳥取縣  
印刷所 鳥取縣高郡大正村大字古海 鳥取縣  
支所 鳥取縣 鳥取市東町 鳥取縣